

受 験 番 号						
M						

令和 8 年度
 広島大学大学院人間社会科学研究科入学試験
 【博士課程前期】（9 月入試）

専 門 科 目

教育科学専攻 教師教育デザイン学プログラム
 学習開発学領域

令和 7 年 9 月 1 0 日

自 9 時 0 0 分
 至 1 2 時 0 0 分

受験上の注意事項

1. すべてのページに受験番号を記入してください。
2. 配付した問題用紙は持ち帰ってはいけません。
3. 配付した問題用紙は、表紙を含めて 1 5 ページです。
4. 領域共通問題、領域選択問題があります。
 領域共通問題、領域選択問題の両方の問題に解答してください。
5. 領域選択問題については、出願の際に選択した科目を解答してください。
 それ以外の科目への解答は無効です。「教育学または教育心理学」を選択した人は
 「教育学」または「教育心理学」のいずれかを選択し、解答してください。
 - 1) 教育学：4～6 ページの全てに解答してください。
 - 2) 教育心理学：7～9 ページの全てに解答してください。
 - 3) 生活科教育：1 0～1 1 ページの全てに解答してください。
 - 4) 図画工作科教育：1 2～1 5 ページの全てに解答してください。
6. 解答は、設問箇所直接記入してください。

令和 8 年度 広島大学大学院人間社会科学研究科入学試験問題
【博士課程前期】（9 月入試）

試験科目	専門科目
専攻 プログラム 領域・コース	教育科学専攻 教師教育デザイン学プログラム 学習開発学領域

受 験 番 号							
M							

領域共通問題 1

令和 3 年 1 月の中央教育審議会答申「『令和の日本型学校教育』の構築を目指して」では、「個別最適な学び」と「協働的な学び」それぞれの学びを一体的に充実させ、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善につなげることが求められている。「協働的な学び」を充実させるために、どのような教育活動が考えられるか。小学校における「特別活動」あるいは「総合的な学習の時間」のいずれか 1 つを事例に論じなさい。

令和 8 年度 広島大学大学院人間社会科学研究科入学試験問題
【博士課程前期】（9 月入試）

試験科目	専門科目
専攻 プログラム 領域・コース	教育科学専攻 教師教育デザイン学プログラム 学習開発学領域

受 験 番 号							
M							

領域共通問題 2

近年，児童生徒が自己調整しながら学習を進めていくことができるよう指導することの重要性が指摘されている。このような指導について，1つの教科等を取り上げ，具体的に述べなさい。

令和 8 年度 広島大学大学院人間社会科学研究科入学試験問題
【博士課程前期】（9 月入試）

試験科目	専門科目
専攻 プログラム 領域・コース	教育科学専攻 教師教育デザイン学プログラム 学習開発学領域

受 験 番 号							
M							

領域選択問題 1（教育学）

令和 4 年 12 月に改訂された「生徒指導提要」における学校・教員集団の「学習する組織」について、ピーター・M・センゲの理論を踏まえて、具体的に論じなさい。

令和 8 年度 広島大学大学院人間社会科学研究科入学試験問題
【博士課程前期】（9 月入試）

試験科目	専門科目
専攻 プログラム 領域・コース	教育科学専攻 教師教育デザイン学プログラム 学習開発学領域

受 験 番 号							
M							

領域選択問題 2（教育学）

総括的評価と形成的評価の違いを「学習の評価」「学習のための評価」の観点から説明しなさい。また、それを踏まえて、近年「学習のための評価」が重要視されているのはなぜかを説明しなさい。

令和 8 年度 広島大学大学院人間社会科学研究科入学試験問題
【博士課程前期】（9 月入試）

試験科目	専門科目
専攻 プログラム 領域・コース	教育科学専攻 教師教育デザイン学プログラム 学習開発学領域

受 験 番 号							
M							

領域選択問題 3（教育学）

「著作権保護の観点から，公表していません。

」（出典：Kant, I., Über Pädagogik, 1803 (hrsg. v. Rink, Fr. Th.). In: hrsg.v. Königlich Preußischen Akademie der Wissenschaften, Kant's gesammelte Schriften, Bd.IX, Berlin / Leibzig, 1923, S.443. 訳文：カント「教育学」，カント『人間学・教育学』所収，三井善止訳，玉川大学出版部，1986 年，318 ページ。）

上に引用した言葉の妥当性について論じなさい。また，その論じた内容を踏まえて，教師の意義・役割について論じなさい。

令和 8 年度 広島大学大学院人間社会科学研究科入学試験問題
【博士課程前期】（9 月入試）

試験科目	専門科目
専攻 プログラム 領域・コース	教育科学専攻 教師教育デザイン学プログラム 学習開発学領域

受 験 番 号							
M							

領域選択問題 1（教育心理学）

「学校から社会への移行期」において，職業選択は重要な課題となる。青年が学校から社会への移行をスムーズに行うことができるように，学校教育で求められる児童生徒への指導や支援について，心理学の知見をもとに，あなたの考えを述べなさい。

令和 8 年度 広島大学大学院人間社会科学研究科入学試験問題
【博士課程前期】（9 月入試）

試験科目	専門科目
専攻 プログラム 領域・コース	教育科学専攻 教師教育デザイン学プログラム 学習開発学領域

受 験 番 号							
M							

領域選択問題 2（教育心理学）

以下の研究には問題点がある。その具体的な内容について論じなさい。

仕事のストレス軽減に及ぼす地域活動への参加の効果を明らかにするための研究を計画した。そのため、ある地域サークル（週 1 回実施）に調査者が出向き、サークルに所属しており仕事をしている成人 100 名にアンケート調査を行った。調査内容は（1）そのサークルへの参加頻度（この半年間の参加回数）と、（2）仕事のストレスの度合（得点が高いほどストレスが高いことを表す 5 段階評定）であった。両者の相関分析を行ったところ、有意な負の相関がみられ、サークルへの参加頻度が高いほど、仕事のストレスの度合が低くなっていたため、「地域サークルに参加することは、仕事のストレスの軽減に効果がある」と結論付けた。

令和 8 年度 広島大学大学院人間社会科学研究科入学試験問題
【博士課程前期】（9 月入試）

試験科目	専門科目
専攻 プログラム 領域・コース	教育科学専攻 教師教育デザイン学プログラム 学習開発学領域

受 験 番 号							
M							

領域選択問題 3（教育心理学）

次の語句を簡潔に説明しなさい。

（1）拡散的思考

（2）同化と調節

（3）社会的手抜き

（4）ウェクスラー式知能検査

（5）分散分析における下位検定

令和 8 年度 広島大学大学院人間社会科学研究科入学試験問題
【博士課程前期】（9 月入試）

試験科目	専門科目
専攻 プログラム 領域・コース	教育科学専攻 教師教育デザイン学プログラム 学習開発学領域

受 験 番 号							
M							

領域選択問題 1（生活科教育）

生活科における思考力・判断力・表現力の育成について，授業場면을例示しながら説明しなさい。

令和 8 年度 広島大学大学院人間社会科学研究科入学試験問題
【博士課程前期】（9 月入試）

試験科目	専門科目
専攻 プログラム 領域・コース	教育科学専攻 教師教育デザイン学プログラム 学習開発学領域

受 験 番 号							
M							

領域選択問題 2（生活科教育）

生活科と小学校低学年における他教科等のつながりについて，授業場면을例示しながら説明しなさい。

令和 8 年度 広島大学大学院人間社会科学研究科入学試験問題
【博士課程前期】（9 月入試）

試験科目	専門科目
専攻 プログラム 領域・コース	教育科学専攻 教師教育デザイン学プログラム 学習開発学領域

受 験 番 号							
M							

領域選択問題 1（図画工作科教育）

図画工作科を通じた文化多様性の教育について、あなたの考えを述べなさい。

令和 8 年度 広島大学大学院人間社会科学研究科入学試験問題
【博士課程前期】（9 月入試）

試験科目	専門科目
専攻 プログラム 領域・コース	教育科学専攻 教師教育デザイン学プログラム 学習開発学領域

受 験 番 号							
M							

領域選択問題 2（図画工作科教育）

前問（領域選択問題 1（図画工作科教育））を踏まえながら、「鑑賞」に関する題材を想定し、指導内容・方法について述べなさい。学年の設定は高学年とする。

令和 8 年度 広島大学大学院人間社会科学研究科入学試験問題
【博士課程前期】（9 月入試）

試験科目	専門科目
専攻 プログラム 領域・コース	教育科学専攻 教師教育デザイン学プログラム 学習開発学領域

受 験 番 号							
M							

領域選択問題 3（図画工作科教育）

ICT を用いた「鑑賞」の学習に関して，メリットとデメリットを述べなさい。

令和 8 年度 広島大学大学院人間社会科学研究科入学試験問題
【博士課程前期】（9 月入試）

試験科目	専門科目
専攻 プログラム 領域・コース	教育科学専攻 教師教育デザイン学プログラム 学習開発学領域

受 験 番 号							
M							

領域選択問題 4（図画工作科教育）

次の（1）～（3）の中から 2 つの用語を選び、解答欄の下線部に選んだ番号と用語を記入し、説明しなさい。

（1）美的発達段階

（2）創造的想像力

（3）多視点画法

（ ）

（ ）